

5 長期資金運用・調達状況

長期資金運用・調達総額は、18年度3,954億円（対前年度比17.2%減）、19年度計画額は、4,126億円（同4.4%増）となっている。

（1）長期資金運用

18年度の資金運用をみると、設備投資所要資金額2,683億円（対前年度比6.8%減）、投融資135億円（同38.2%減）、短期資金への振替1,136億円（同32.2%減）となっており、資金運用総額に占める割合は、設備投資所要資金額が67.8%、投融資が3.4%、短期資金への振替が28.7%となっている。設備投資所要資金額の割合は、17年度と比べて増加している。

19年度計画額については、設備投資所要資金額2,982億円（対前年度比11.2%増）、投融資422億円（同212.7%増）、短期資金への振替723億円（同36.4%減）となっており、資金運用総額に占める割合は、設備投資所要資金額が72.3%、投融資が10.2%、短期資金への振替が17.5%となることが見込まれる。

17、18、19年度の3年間をみると、短期資金への振替の減少が見込まれる。

（2）長期資金調達

18年度の資金調達をみると、自己資金3,936億円（構成比99.6%）、株式6億円（同0.2%）、社債136億円（同3.4%）、借入金148億円（同3.7%）となっている。

19年度計画額については、自己資金4,034億円（構成比97.7%）、社債105億円（同2.5%）、借入金198億円（同4.8%）となっている。

17、18、19年度の3年間をみると、株式による調達が減少し自己資金の割合の増加が見込まれる。

長期資金運用・調達の実績及び計画

(単位：百万円・%)

区 分	1 7 年 度 (実 績 額)		1 8 年 度 (実 績 見 込 額)		1 9 年 度 (計 画 額)		対前年度比		
	(A)	構成比	(B)	構成比	(C)	構成比	18 / 17	19 / 18	
							(B) / (A)	(C) / (B)	
長期資金運用	設備投資所要資金額	287,933	60.3	268,261	67.8	298,204	72.3	6.8	11.2
	投 融 資	21,815	4.6	13,481	3.4	42,157	10.2	38.2	212.7
	短期資金への振替	167,609	35.1	113,636	28.7	72,286	17.5	32.2	36.4
	合 計	477,357	100.0	395,378	100.0	412,647	100.0	17.2	4.4
長期資金調達	株 式	5,822	1.2	636	0.2	22	0.0	89.1	-
	社 債	31,366	6.6	13,635	3.4	10,470	2.5	-	-
	国 内 社 債	18,566	3.9	9,735	2.5	8,670	2.1	-	-
	海 外 社 債	12,800	2.7	3,900	1.0	1,800	0.4	-	-
	借 入 金	172,230	36.1	14,760	3.7	19,782	4.8	91.4	34.0
	政府系金融機関	9,355	2.0	1,057	0.3	2,249	0.5	88.7	112.8
	民間金融機関	162,875	34.1	13,703	3.5	17,533	4.2	91.6	28.0
自 己 資 金	330,671	69.3	393,617	99.6	403,357	97.7	19.0	2.5	
合 計	477,357	100.0	395,378	100.0	412,647	100.0	17.2	4.4	

[付表7 (p31 ~ 33)参照]